

目標の設定から達成の研修体験が仕事に直結

将来子どもたちが

充実した人生を歩むためにも私たちが成長しなければならない

Company Profile



代表取締役社長 島ノ江 利継様

所在地: 佐賀県佐賀市若宮3-2-10

業種: FC 学習塾 明光義塾
佐賀を中心に
福岡・長崎・宮崎・大分に25教室

FC 幼児教室
七田チャイルドアカデミー
佐賀教室・熊本教室・長崎駅前教室

社員数: 正社員49名・パート11名・
アルバイト300名

資本金: 1,000万円

私たちが学び成長することが最も大切なこと、重要なことだと考えます。

私たちが成長し人間力をつけることが子どもたちの心の成長や学力の向上につながります。

また、子どもたちは私たちの生きた教材です。

数多くの課題や問題を提起してくれます。

その課題や問題を解決するために学び考えます。

そのようにして成長した私たちが子どもたちが学んでくれます。私たちは子どもたちと共に学び、子どもたちと共に育つのです。



Communication with Future!



地球の未来を担う子どもたちを教育する私たちは、世界で一番幸せな仕事に従事しています。その責任を真摯に受け止め、楽しみながら子どもたちと共に成長していきます。

可能思考研修を受講して自分自身が気づいたこと・学んだこと

可能思考研修 基礎コース(SA)を受講し気づいたのは、自分が強烈なトップダウンで社員さんに接し、心遣いや気配りなど全くしない傲慢な人間だったということです。また経営知識にも乏しく、正にKKDH(勤・経験・度胸・はったり)の経営でした。5年先、10年先のビジョンもなく、また経営理念もなく、その日一日を何とか過ごすことに精一杯でした。

研修導入のきっかけとねらい

導入のきっかけは、一人の女性社員さんの退職の申し出にあります。退職は残念でしたが、彼女を応援しようと、私が受講して勉強になった基礎コース(SA)の受講をプレゼントしました。すると研修から帰ってくるなり、「この仕事を続けます」と言ってくれました。

彼女のその後の様子を見ているうちに、可能思考研修は、社員教育・人材育成に最適な研修であると思い、導入しました。また実践コース(PSV)で細かく学べる、目標設定の仕方から目標を達成させるまでのプロセスは、私たちの学習塾という仕事に大いに役立つと感じたことも、理由のひとつです。

社員さんの反応

導入当時の全社員である8名に、可能思考研修を実践コース(PSV)まで受講してもらいました。全員が研修に参加することを前向きに捉え、素直に受講してくれました。その結果、一人ひとりが仕事に対する思いを深め、会社全体が活気に溢れました。

導入して会社に起きた変化

導入するまでは、誰が辞めるとか

会社が

離職が相次ぎ、求人に追われる日々

どうして

可能思考研修(PSV)まで、全社員受講

どうなったのか

前向きで会社を良くしようという発言が増え、定着率が向上

導入歴 20年4か月

主な活用研修(のべ人数)

▶可能思考研修実践コース(PSV) 77名
▶営業スキルアップ5か月研修 — 14名
▶実践ビジネススクール — 5名

▶企業内インストラクター養成コース(TT) — 7名
▶企業内マネジメントコーチング6か月プログラム — 5名
▶マネジメント養成6か月コース — 21名



辞めないとか、常に入探し、求人に追われる日々でした。しかし社員さんたちが可能思考研修を順番に受講し始めた頃から社風が徐々に変わり、社員の皆さんの前向きな発言や、会社を良くしようという発言が増えました。当然、離職率は急激に下がりました。

研修導入の成功要因

まずは、リーダー格の人に受講してもらいました。私自身の心の変化もあったのですが、受講したリー

ダーと私の間のコミュニケーションが格段に良くなりました。社内全体の雰囲気も良くなり、後に続く社員さんが前向きに受講できたと思います。

また、私自身が一人ひとりの社員さんと面談を行ない、

①5年後どのような会社になりたいか
②一人ひとりの社員さんに対する思い

③なぜこの研修を受講して欲しいか。

この3点を、時間をかけて伝えたことも、良い結果に繋がったと思います。

日創研の上手な活用法

現在では、日創研の各種研修を社員教育体系の中に組み込んでいます。新入社員は、日創研の新入社

員研修に始まり、1~2年後に可能思考研修 基礎コース(SA)、変革コース(SC)、実践コース(PSV)を受講しています。できる限り、研修に集中できるよう、繁忙期である「春休み」「夏休み」「冬休み」にかからないように、事前に派遣するスケジュールを組んでいます。中途採用者には、入社後すぐに可能思考研修を受講してもらいます。受講後に、価値観のすり合わせを行なうと、非常に効果的だと感じています。

人材育成にかける思い

弊社が担う教育は、物の見方、考え方を変えるぐらいの力を持っています。成績を上げる、志望校に合格させることは当然ですが、その過程を通して子どもたちに、単なる問題の解き方だけではなく、人としての生き方も伝えていきたいと思っています。そのためにも、私たち自身がますます成長しなければならないと思っています。



教室開設数の推移

